

第6回 大阪協会オープン大会 レポート

2010年5月16日(日)、大阪府から和歌山県一帯にかけて、大阪協会オープン大会が開催されました。当日は好天気の中、会員234名、一般参加175名の参加があり、皆さんがそれぞれ思い思いの釣り場にて投げ釣りを楽しみました。

一般参加の部で目を引いたのは、山内さんが天神崎にて釣られたマダイ 55.0センチ、池田さんが串本袋で釣られたコロダイ 46.8センチなど。また、優勝は仁井名さん。岸和田港にて、スズキ 47.5センチ、47.4センチ、合計 94.9センチと、手堅くまとめられました。

会員の部では、釣果の特筆ものは、西大阪サーフの淵上さんが煙樹ヶ浜で釣られたマダイ 70.0センチ。淵上さんは他にヘダイの 38.9センチを釣られており、会員の部で見事優勝を遂げられました。

審査の後でおこなわれた稚魚放流は、大阪府、谷川の水産試験場のご協力で、ヒラメの稚魚3000匹を用意していただき、審査会場のせんなん里海公園の砂浜より、当日参加のお子さん達の手で放流されました。故吉本克己さんのご遺志がこめられたヒラメの稚魚たち。元気にすくすくと成長してくれることを祈っています。

大阪協会では、来年度も同じ時期にオープン大会を開催する予定です。皆さん、ぜひご参加ください。



当日は多数の賞品が用意されました



池田大阪協会長の挨拶



岩田連盟会長も駆け付けていただきました



森永様も駆け付けていただきました



賞品は、何かな？(^^)



婦人、少年の部上位3名







大阪府谷川水産試験場で用意していただいた、活きの良いヒラメです。用意された数はなんと3000匹・・・



元気に育ってネ！！



今回の大阪協会第 6 回オープン投げ釣り大会は前大阪協会長の吉本克己氏追悼ということで、吉本氏のご家族から社会的貢献にとご寄贈いただいた基金からヒラメの稚魚三千尾の放流を行いました。連盟本部から岩田連盟会長、大田事務局長、そして親しく交流のあった各協会長や友人の皆様方にもご列席をいただき、厚くお礼申し上げます。天国にいる吉本さんも皆様のお顔を拝見することができ、「お久しぶりー」って喜んでくれていると思います。会員一同、大阪協会の益々の発展を誓うと共に、改めて吉本様には心よりご冥福をお祈りいたします。

稚魚放流の方も参加いただいた皆様のご協力により、無事に終了致しました。子供たちの喜んで放流している姿を見ると、何とかヒラメが大きく成長するようにと願って止みません。今後も楽しい大会を企画したいと思いますので、皆様お誘い合わせのうえご参加下さい。

今回のオープン大会開催にあたり、各協賛メーカー様並びに、御寄贈いただいた皆様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

大阪協会長 池田譲治